

年頭の「挨拶」

新年明けましておめでとうございます。

皆様でよい年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

今年はどうのような一年にしたいのか、目標や計画は出来ていますか。

本日は一年のスタートとなる日です。

ここで、曹洞宗開祖・道元と弟子の間答の一節を紹介します。

弟子「人間はなぜ成功する人とならない人がいるのですか」

道元「成功する人は、努力するからだ」

弟子「努力する人とならない人がいるのは何故ですか」

道元「努力する人は志があるからだ」

弟子「なぜ志のある人とならない人が生じるのですか」

道元「志のある人は、人間は必ず死ぬということを知っているからだ。

志のない人は、人間が必ず死ぬということを本当の意味で知らない。

その差だ」

私がこの一節を紹介したのは、今年、

目標を立てて、努力することを是非、皆さんに行っていたいただきたいと思うからです。

そして、その成果を得てほしいのです。

「努力はした、しかし結果を得られなかった」という人がいたら、

その人は、自分の努力が足りなかったのだ、と考えてください。

昨年は、試練と苦悩の一年でした。

しかし、人であれ企業であれ、試練や苦悩こそが、

成長をもたらす糧になると思います。

今年も、お互いに「がむしゃら」に物事に取り組んでいきましょう。

「二度しかない人生、出来ることはすべてやるんだ」との気概で、

一年を頑張り抜きましょう。

お互いに、そしてトリムグループにとって、よい一年であることを祈念して、
年頭の挨拶といたします。

二〇一五年 一月 四日

森澤紳勝